

オフィスリニューアルコンセプト

当社では、新たな生活・就業様式(ニューノーマル)を就業環境に取り入れるため
下記コンセプトの下、月島オフィスの大幅なリニューアルを実施しました。

Connected つなぐ

会社と社員、社員と社員をつなぎインテリジェンスを共有・創造するオフィス

新たな生活・就業様式
(Withコロナ/Afterコロナ)への対応

コミュニケーションストレスの低減

社員の心身の健康面に配慮したフロア

フロアスペースの有効活用



ワークプレイス設計について

新たな生活・就業様式(Withコロナ/Afterコロナ)への対応

- 利用者の目的に合わせて選べる様々な座席の設置
- ソーシャルディスタンスの確保、換気性能をもとにした座席レイアウトの見直し
- 飛沫防止用のアクリルパネルの設置
- 空気清浄機能のある光触媒加工をしたフェイクグリーン設置

コミュニケーションストレスの低減

- 会議室にオンライン会議用ソリューションを常設
- 1on1や電話・オンライン会議などに適したブース(WORKPOD)の設置
- 少人数のグループで使いやすいキャンプギア席やファミレス席の設置
- 偶発的なコミュニケーションの機会を創出する雰囲気づくり

社員の心身の健康面にも、配慮したフロア

- コラボレーションエリアに体を動かしたり、リフレッシュするためのヘルスエリアを配置
- 社員の朝食欠食防止など健康面と環境に配慮したオフィスコンビニの商品選定を実施
- リフレッシュと社員間のコミュニケーション機会創出のため、オフィスカフェサービスを開始

フロアスペースの有効活用

- 座席のフリーアドレス化、緩やかなゾーニングにより、部門間の壁を取り払う
- 利用目的に合わせて自由にレイアウト変更が可能なコラボレーションスペースの新設
- ペーパーレス化の推進による書架スペースの削減と有効活用

各エリアの紹介

コラボレーションスペースの紹介

社員間のコミュニケーション機会の創出、リフレッシュ、イベント実施等様々なシーンで活用できるコラボレーションスペースを新設しました

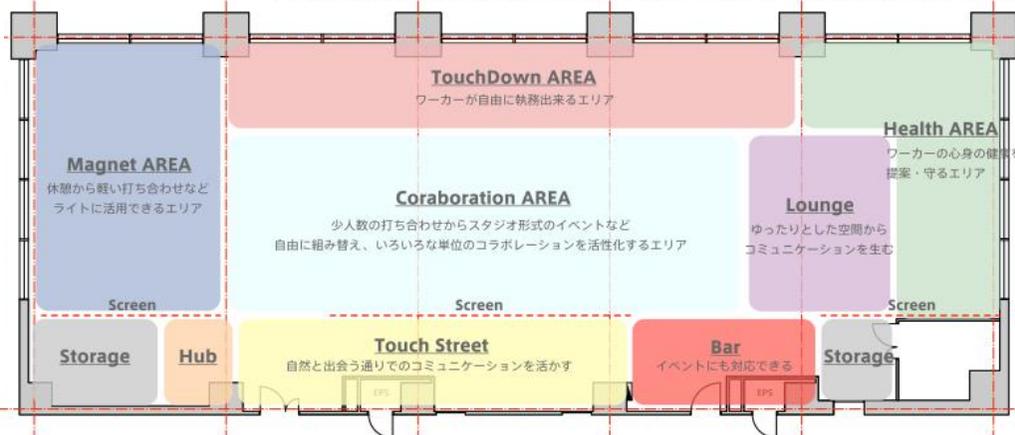
ZONING DESIGN // ゾーニングデザイン

TouchDown AREA

ワーカーがいろいろな席を選んで執筆出来るエリア。窓からの風景を見ながら、集中して業務に打ち掛かることが出来る。



Coroboration AREA PHONE APPLI社のCaMPを取り入れ可変性の高いエリア。場をみんなで構成することでより高いオフィスへの帰属意識を生む。



Health AREA
靴を脱いで寛げるエリア。ヨガや体操など社内レッスンの場所としても利用可能。

Magnet AREA 移動が容易な家具をメインに配置。個人から複数人まで自由に使える。



Bar カウンターとしてもサーブする場としても利用可能。



Lounge 寛ぎながら共有出来るエリア。



コラボレーションスペース

執務室とは違う雰囲気 연출し、偶発的なコミュニケーションの機会の創出、
新たなアイデアを出しや、リフレッシュできるようにしています



温かみのある色の照明やグリーンを配置し、
リフレッシュできるフロア設計



少人数のグループで使いやすいファミレス席



技術情報の共有や打ち合わせで利用できる
リモート会議が可能な大型モニタ

キャンピングギアなど可動式の什器類を採用し、
利用シーンに合わせて自由にレイアウト変更ができるフロア設計



3連の天吊りの電動ロールスクリーンを設置。キックオフや
入社式、研修など様々なイベント実施の際に活用しています



キャンプギアの採用でレイアウトは自由自在
(写真上)研修レイアウトの一例
(写真下)ディスカッション用レイアウトの一例

コラボレーションスペース

➤ 様々な種類の座席を用意し、利用目的によって選べるように設計



集中できるハイバックシート席



ラウンジをイメージしたりラックスできるゆったりシート



一人の作業に適したカウンター席



ちょっとした作業に使えるビッグテーブル

社員の心身の健康促進のため、健康器具やクッションを常設したヘルスエリアを新設



クッションに座ってリラックスしたりストレッチなど簡単な運動ができる小上がりスペース



運動量が向上する
スタンディングテーブル

コラボレーションスペース内にオフィスコンビニを設置し SDGsの観点から社員の健康面と環境負荷軽減に貢献する商品を選定しています



簡単発酵食ははじめませんか？

環境とみんなに
やさしいごはん

OBENTO

こはんのサブスタジアム

安心安全なお弁当

環境と体のことを考えて作ったお弁当です。体に良いとされている発酵食品と美味しいお米を食べて、健康に過ごしませんか？
お米は甘みを感じられる新潟県産の新潟の美味しいお水で炊き上げました。
色々な発酵食品を継続して摂取することで、徐々に発酵食品の効果を実感できるようになります。
お弁当は全部で6種類。プレートのみで食事が完結する手軽さが魅力です。毎日食べても飽きない手づくりの味にこだわりました。

<p>親子煮【305g】 2/25 3/5 3/25 4/5 卵のしほ、きんぴら、しょうマイ</p>	<p>豚肉の牛蒡焼き【290g】 2/25 3/5 3/25 4/5 きんぴら、人参サラダ、ピスタ</p>
<p>麻婆豆腐【310g】 2/25 3/5 3/25 4/5 ひじきの煮物、マカロニサラダ、しょうマイ</p>	<p>竜田のトットソース【287g】 2/25 3/5 3/25 4/5 ひじきの煮物、お肉、ピスタ</p>
<p>自身魚のカレーパン粉焼き【285g】 2/25 3/5 3/25 4/5 魚、人参サラダ、黒胡椒、しょうマイ</p>	

安心安全な素材
主原料の肉と野菜は国産原料を使用。
保存料・合成着色料不使用

管理栄養士がメニューを監修
買物に行かなくてもバランスの取れた料理が食べられます。
1食あたり350kcal以下。塩分3g以下（推定値）でヘルシー。

電子レンジで簡単
解凍するだけで、いつでも好きな時に食べられます。
リモートワークのランチや、夕食の時短メニューに！
冷凍商品なので賞味期限は365日！

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

この商品はSDGsの目標に賛同して開発しています

3	11	7	14	15
GOOD HEALTH & WELL-BEING	CLEAN WATER & AFFORDABLE ENERGY	AFFORDABLE AND CLEAN ENERGY	CLIMATE ACTION	CONSUMPTION & RESPONSIBLE PRODUCTION

環境への配慮

- 紙トレイ使用によるプラスチック量の削減（〇%削減）
- 国産素材を使うことで、食品の輸送エネルギーの削減
- 食器を洗わずに済むので、汚水が出ない
- プラスチックを使用しないことで海洋プラスチックごみの問題解決に貢献
- 生物に害のある化学物質の接触を減らす

資源を有効に

- 賞味期限が長いので長期保存が可能⇒フードロスの削減

健康で豊かな生活へ

- 健康的な食事（食事量・栄養バランス）の提供

社員の朝食欠食防止など健康面に配慮し『ヘルシーでおいしい』をキーワードに商品を選定しています

社員のリフレッシュとコミュニケーション促進のためオフィスカフェサービスを開始



環境負荷の少ない農園で育てられた
コーヒー豆を使用しています

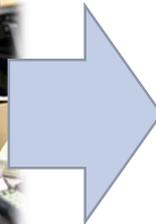


レインフォレスト・アライアンス認証とは

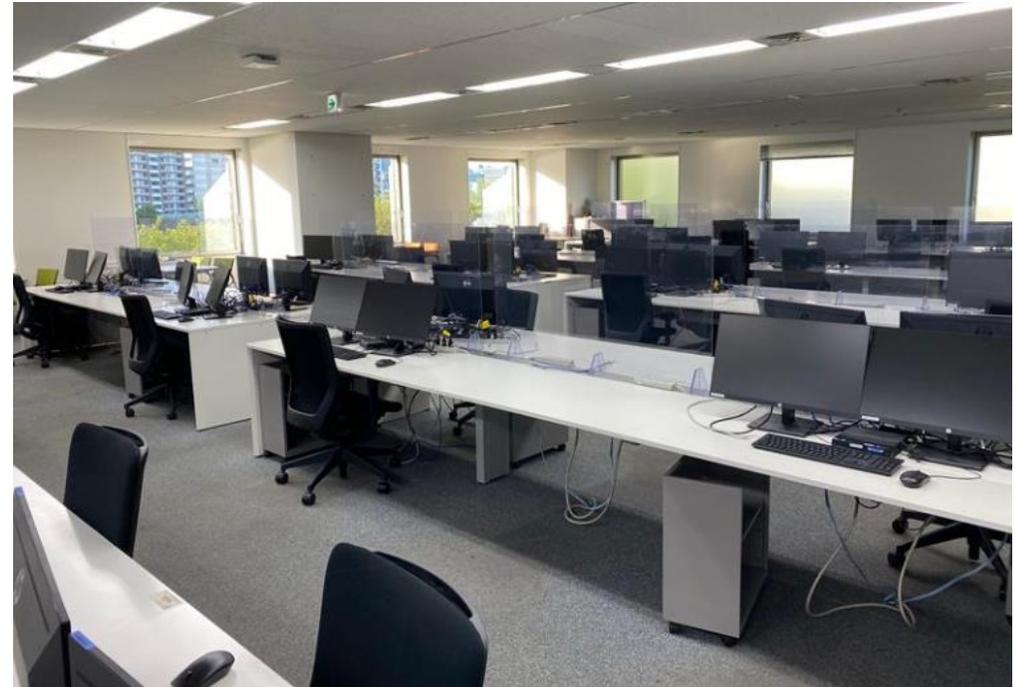
レインフォレスト・アライアンス認証は、農園の環境、土壌・水を含めた天然資源、生態系や生物多様性を守り、労働者の労働条件やその家族・地域社会を含めた教育・福祉などの厳しい基準を満たした農園に与えられる認証制度です。

コーヒー、紅茶、チョコレート、バナナなどについているこの緑のカエルマークは、生産農園の持続可能性、その作物を輸入、加工する各企業の生産流通の方法やトレーサビリティが確認できる印です。

スッキリとしたスマートな執務室にするため、座席のフリーアドレス化と同時にペーパーレスを推進、書架のあったスペースは打ち合わせスペースとして活用

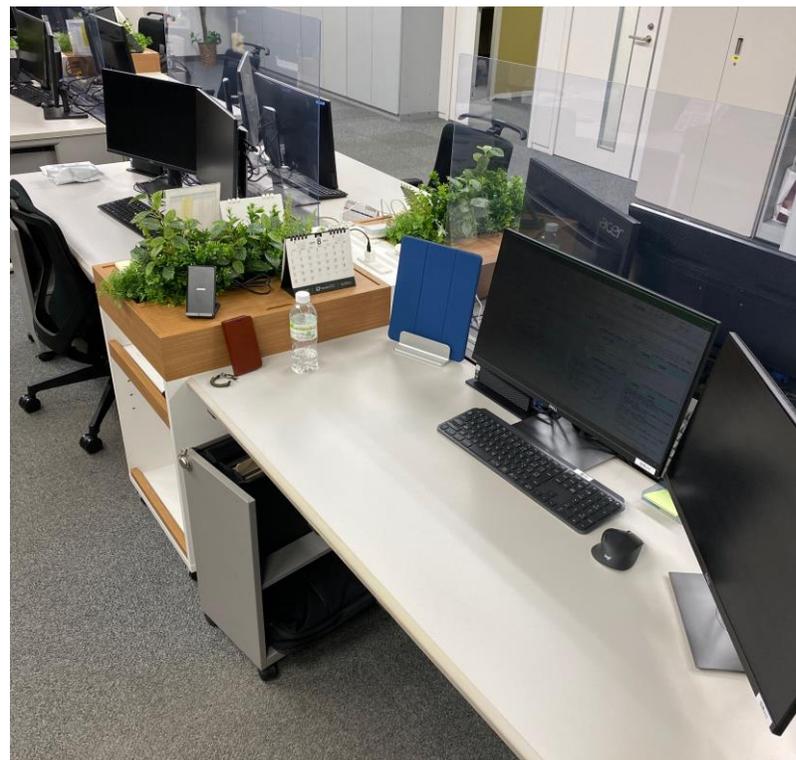
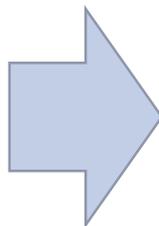


リニューアル前のオフィスは固定席で書類も多かったが...



座席の固定化を予防するためデスクワゴンを廃止し
個人ロッカーの割り当てを実施
窓側には打ち合わせテーブルを多数配置している

ソーシャルディスタンスの確保、換気性能をもとにした座席レイアウトを設計



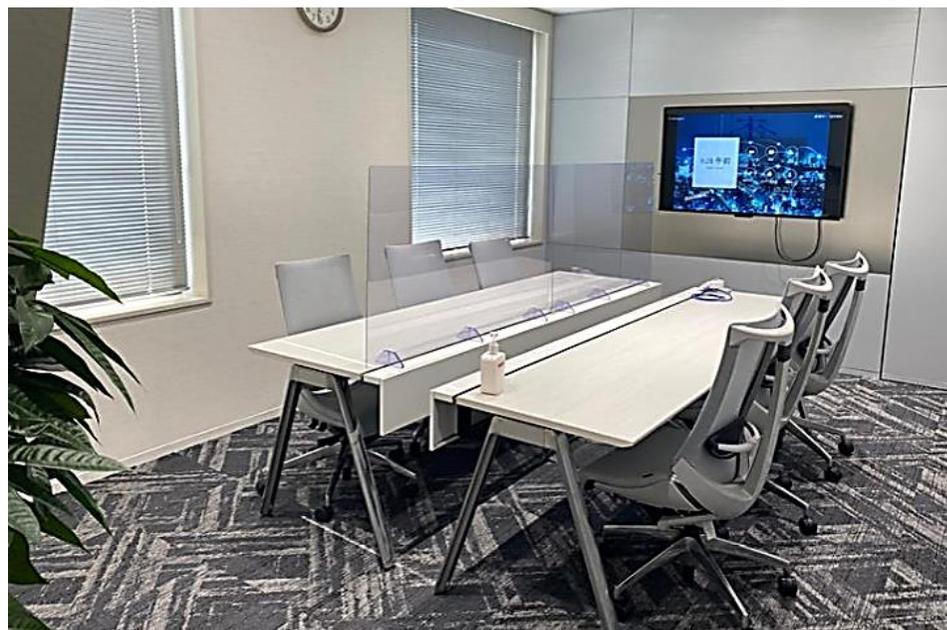
リニューアル前のオフィスは少し窮屈だったが・・・

座席の数を2/3に削減し、隣の席との距離を確保した上で
前面に飛沫防止のためアクリルパネルを設置

リモートワークでのコミュニケーションストレスを低減させるため、
会議室には会議用ソリューションを常設しています



応接室に設置したオンライン会議用のソリューション
(ZoomRooms)



オンライン会議だけでなく採用面談でも活用しています

コミュニケーションツール

1on1や電話・オンライン会議などに適したブース(WORKPOD)を 執務フロアや会議スペースに設置



執務室に設置した例、打ち合わせ内容に合わせて
オープンスペースとWORKPODの選択ができます



会議エリアに設置した例、少人数の打ち合わせやオンライ
ン会議で活用しています

リモートワークでのコミュニケーションストレスを低減させるため、会議室に様々なタイプのオンライン会議用ソリューションを常設
Zoom、Webex、Teams等複数のツールを利用



CiscoのWebexBoard(上)とDeskPro(下)
部屋のサイズ、用途に応じて最適なソリューションを配置

A ZoomRooms touch-panel display showing a meeting interface. The screen displays a meeting title 'Huide Space Room', a sharing key 'DKFAHD', and a meeting time '12:42'. The interface includes buttons for 'Start', 'Join', 'Phone', 'Whiteboard', 'Share Content', and 'Call Back'.

**ZoomRooms専用オールインワン
タッチパネルディスプレイ**

DTEN D7はZoom Video Communications, Inc.が提供するZoomRooms専用次世代オールインワン®タッチパネルディスプレイです。
All in oneのD7によってZoom Room導入に必要な機材は1つになり、導入をより容易にします。
誰でも使いこなせるかつ強力な機能がユーザーに最高のWeb会議の体験を提供します。
さらに、従来製品に比べ、設置、運用の手間を大幅に軽減します。
※ZoomRoomsに必要なコンポーネントが1つの筐体に纏まっている端末

※日商エレクトロニクス株式会社のHPより引用

ZoomRooms専用のアプライアンスを会議室に導入。
会議の出席者が多い場合でも声が聞き取りやすく
出席者の様子もわかりやすい。



NTT DATA

Trusted Global Innovator